

やがて巡^{めぐ}り巡^{めぐ}る季節^{きせつ}に

ぼく^{ぼく}は息^{いき}をする

おも^{おも}で^で思い出^{とき}になるその時まで

ずっと忘^{わす}れないで

ひとり^{ひとり}一人^{ひざ}ぼっち膝^{かか}を抱^{かか}えて

み^みあ^あ見^ひ上げたんだあの日

おも^{おも}思^はってたより晴^{そら}れた空^{そら}と

あなたがそこにいた

み^み見^{すべ}えてるもの全^{むね}て胸^やに焼^つき付けたんだ

いつか来^くるさよならの時^{とき}のため

だ^{いま}けど今^きは気^きづかぬふりをして

ぼく^{ぼく}は笑^{わら}うあ^{いま}なたと今^{いま}

かな^{かな}悲^{よろこ}しみ喜^{しんぞう}び心^{こどう}臓^{こどう}の鼓^{こどう}動^{こどう}

つた^{つた}伝^{うご}って動^{ぼく}かすんだ僕^{いのち}とい^{いのち}う命^{いのち}

おも^{おも}想^{かんじょう}いや感^か情^ね掛^あけ値^{あい}なしの愛^{あい}を

あなたがくれたから

すす^{すす}進^みむよ見^みててくれる?

ま^まよ^よな^なか^か真^{あめ}夜^ふ中^やの雨^やが降^ふり止^やめば

ぼく^{ぼく}はき^{とお}っと遠^{とお}く

しんばい^{しんばい}心^{おな}配^{そら}しないで同^{おな}じ空^{そら}の

した^{した}下^{ぼく}に僕^{ぼく}はいるよ

み^み見^{すべ}えてるもの全^{まも}て守^{まも}ろうとするほどに

あなたは^{やさ}優しさで^{きず}傷つくから
こた^{さが}答えを探たび^{うしな}失うんだ
だいじ^お大事なもの こぼれ落ちていく

いくせん^{とき}幾千の時を超えいつかまた^で出会う
つな^て繋いだ手の感^{かんしよく}触を^{おも}思い出して
あ^{よる}の夜に^{ぼく}僕らは^{あした}明日を^{ねが}願った
かな^{ねが}叶わぬ願いだとわかっていたとしても

とき^{くも}時に雲 とき^{かぜ}時に風 ^{かたち}形を^か変えながら
あなたの^{もと}元に ^{ほく}ほら ^む僕は向かうよ

そして^{ぼく}僕の^{こえ}声があな^{とど}たに届くなら
なんてあなたは^{こた}答えるのだろう
ありがとう ごめんね
ひどいやつだ バカだな
あい^な愛してる ^{わら}泣いて笑うのは
たぶん^{ぼく}多分僕かも
き^{きこえる}聞こえる？

かな^{よろこ}悲しみ 喜び ^{しんぞう}心臓の^{こどう}鼓動
つた^{うご}伝って動かすんだ ^{ぼく}僕という^{いのち}命
おも^{かんじよう}想いや感 情 ^か掛け^ね値なしの^{あい}愛を
あなたはくれたんだ
きせき^ひ奇跡のような日々を
いつでもここにいるよ